

SUBARU®

GD-TT1

GD-TT2

GD-TV1

GD-TV2

SAMBAR

新 型 車 解 説 書

株式会社SUBARU

本資料は、2017 年 4 月以降に印刷したものです。

'99.2

U7341A

SAMBAR

まえがき

本書は、**SAMBAR** の車両概要と仕様、構造および作動など技術的内容を主体に解説したものです。本書を十分にご熟読いただき、サービス並びに販売活動にご活用いただきますようお願い申し上げます。

その他に次の資料を発行しておりますので、併せてご活用ください。

SAMBAR
整備解説書 上巻 '99-2 G7341A

SAMBAR
整備解説書 下巻 '99-2 G7342A

SAMBAR
電気配線図集 '99-2 X7341A

SAMBAR
故障診断書 '99-2 P7341A

なお、本書の内容は、1999年2月発売の車両を基に作成してあります。車両の仕様変更等により今後の車両と内容が一致しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。

今後、仕様変更などがあった場合にはテクニカルインフォメーションその他でご連絡いたします。

1999年2月

目次

総説	1
エンジン	2
動力伝達システム	3
シャシ	4
ボディ	5
SRSエアバッグ&シートベルト	6
空調システム	7
ボディエレクトリカル	8
巻末資料	9

外観四面図、性能曲線図
主要諸元表、装備仕様一覧表
内外装色展開表

1. 総 説

1-1	車 両 外 観	1-2
1-2	型式一覧	
■	車両・エンジン・トランスミッション区分 一覧表	1-4
■	車両区分の説明	1-10
■	エンジン区分の説明	1-11
■	トランスミッション区分の説明	1-11
■	打刻番号の位置	1-12
■	打刻開始No.	1-12
1-3	開発のねらい	1-13
1-4	車種展開	1-14
1-5	車両概要	
[1]	デザイン	1-15
[2]	外観装備・装飾	1-17
[3]	室内装備・装飾	1-19
[4]	パワートレイン	1-23
[5]	シャシ	1-27
[6]	安全性	1-29
[7]	静粛性	1-32
[8]	環境への配慮	1-32

<トラック>



<パネルバン>



<バン>



1

<ディアス>



■ 車両・エンジン・トランスミッション区分一覧表

ボディ			車両型式	エンジン	駆動方式	グレード	トランスミッション	車両区分	OPコード	類別区分番号			
トラック	標準ルーフ	三方開	GD-TT1	SOHC SPI	2WD	TB	5MT	TT1AS2A	RH	004			
									RF	006			
							3AT	TT1AS2H	RH	015			
									RF	017			
						TC	5MT	TT1AS4A	RG	023			
							3AT	TT1AS4H	RG	028			
						JA	5MT	TT1ASDA	RJ	031			
									RK	033			
			GD-TT2	SOHC SPI	S/T 4WD	TB	EL+5MT	TT2AS2D	RH	008			
									RF	077			
					F/T 4WD		3AT	TT2AS2H	RH	011			
									RF	013			
				SOHC SC MPI	S/T 4WD	TC	EL+5MT	TT2AS4D	RG	019			
							3AT	TT2AS4H	RG	024			
					F/T 4WD	TC sc	EL+5MT	TT2AS5E	RG	027			
									HG	028			
パネルバン	ハイルーフ	両側開	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VB	5MT	TV1A81A	RA	001			
							3AT	TV1A81H	RA	005			
バン	ハイルーフ	2シタ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VB	5MT	TV1A53A	RX	020			
									RA	021			
							3AT	TV1A53H	RX	025			
									RA	026			
		4シタ				VB	5MT	TV1A51A	RX	037			
									RA	038			
							3AT	TV1A51H	RX	042			
									RA	043			
						VC	5MT	TV1A54A	RE	050			
									RN	056			
									HE	051			
							3AT	TV1A54H	RE	053			
									RN	058			
									HE	054			

型式一覧

車種名称	エンジン区分	ミッション区分	フロントデフ区分	主 要 O P 装 備									
				パ ワ ー ス テ ア リ ン グ	A B S	エ ア コ ン	運 転 席 エ ア バ グ	ラ ジ ア ル タ イ ヤ	ラン バ ー ス テ ー	助 手 席 エ ア バ グ	2 ト ー ン	7 都 県 市 対 応	
トラック TB	EN07VVNAAO	TM601ASAAD					○		○				
	EN07VVNAAA					○	○		○				
	EN07VVBAAO	TA981KDAAA					○	○	○				
	EN07VVBAAA					○	○	○	○				
トラック TC	EN07VVNAAA	TM601ASAAD		○		○	○	○	○				
	EN07VVBAAA	TA981KDAAA		○		○	○	○	○				
トラック JA	EN07VVNABO	TM601ASAAD					○	○	○				
	EN07VVNABA					○	○	○	○				
トラック TB 4WD	EN07VVUAAO	TW601BSAAD	VK3FBN				○	○	○				
	EN07VVUAAA					○	○	○	○				
	EN07VVBAAO	TZ981KDAAA					○	○	○				
	EN07VVBAAA					○	○	○	○				
トラック TC 4WD	EN07VVUAAA	TW601BSAAD		○		○	○	○	○				
	EN07VVBAAA	TZ981KDAAA		○		○	○	○	○				
トラック TC 4WD スーパーチャージャー	EN07YVUAAA	TW601BBAAD	VK3FBN	○		○	○	○	○				
	EN07YVBAAA	TZ981KBAAA	VK3FBN	○	○	○	○	○	○				
				○	○	○	○	○	○				
パネルバン VB	EN07VVNAAA	TM601ASAAD				○	○						
	EN07VVBAAA	TA981KDAAA				○	○	○					
バン VB	EN07VVNAAO	TM601ASAAD					○						
	EN07VVNAAA					○	○						
	EN07VVBAAO	TA981KDAAA					○	○					
	EN07VVBAAA					○	○	○					
バン VB	EN07VVNAAO	TM601ASAAD					○						
	EN07VVNAAA					○	○						
	EN07VVBAAO	TA981KDAAA					○	○					
	EN07VVBAAA					○	○	○					
バン VC	EN07VVNAAO	TM601ASAAD		○		○	○	○					
				○		○	○	○				○	
	EN07VVNAAA	TA981KDAAA		○	○	○	○	○					
	EN07VVBAAO			○		○	○	○					
	EN07VVBAAA			○	○	○	○	○				○	

型式一覧

ボディ			車両型式	エンジン	駆動方式	グレード	トランスミッション	車両区分	OPコード	類別区分番号	
バン	ハイルーフ	4シータ	GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	VB	5MT	TV2A51A	RX	033	
					F/T 4WD		3AT	TV2A51H	RA	034	
									RX	039	
									RA	040	
					S/T 4WD	VC	5MT	TV2A54A	RM	046	
									RE	048	
									RN	054	
									HE	049	
					F/T 4WD		3AT	TV2A54H	RE	051	
									RN	057	
									HE	052	
ディアス	ハイルーフ	4シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	Dias	5MT	TV1A56A	RE	059	
									RN	063	
									BE	060	
									BB	060	
							3AT	TV1A56H	RE	061	
									RN	064	
									BE	062	
									BB	062	
				SOHC SC MPI		Dias sc	5MT	TV1A5KC	RE	065	
									BE	066	
									BB	066	
							3AT	TV1A5KG	RE	067	
									BE	068	
									BB	068	
			GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	Dias	5MT	TV2A56A	RE	059	
									RN	063	
									BE	060	
									BB	060	
					F/T 4WD		3AT	TV2A56H	RE	061	
									RN	065	
									BE	062	
									BB	062	
				SOHC SC MPI	S/T 4WD	Dias sc	5MT	TV2A5KC	RE	067	
									BE	068	
									BB	068	
					F/T 4WD		3AT	TV2A5KG	RE	069	
									BE	070	
									BB	070	

型式一覧

車種名称	エンジン区分	ミッション区分	フロントデフ区分	主 要 O P 装 備								
				パ ワ ー ス テ ア リ ン グ	A B S	エ ア コ ン	運 転 席 エ ア バ グ	ラ ジ ア ル タ イ ヤ	ラン バ ー ス テ ー	助手 席 エ ア バ グ	2 ト ー ン	7 都 県 市 対 応
バン VB 4WD	EN07VVUAAO	TW601DSAAD	VK3FBN				○					
	EN07VVUAAA					○	○					
	EN07VVBAAO	TZ981KDAAA					○	○				
	EN07VVBAAA					○	○	○			○	
バン VC 4WD	EN07VVUAAA	TW601DSAAD		○		○	○	○				
		TW601DSAED		○		○	○	○			○	
	EN07VVBAAA	TZ981KDAAA		○	○	○	○	○				
				○		○	○	○			○	
Dias	EN07VVNAAA	TM601ASAAD		○		○	○	○				
				○		○	○	○				○
				○	○	○	○	○		○		
	EN07VVBAAA	TA981KDAAA		○		○	○	○				
Dias スーパーチャージャー	EN07YVNAAA	TM601ABAAD		○		○	○	○				
				○	○	○	○	○		○		
	EN07YVBAAA	TA981KBAAA		○		○	○	○		○	○	
				○	○	○	○	○		○		
Dias 4WD	EN07VVUAAA	TW601DSAAD	VK3FBN	○		○	○	○				
		TW601DSAED		○		○	○	○				○
	EN07VVBAAA	TZ981KDAAA		○	○	○	○	○		○	○	
				○		○	○	○				○
Dias 4WD スーパーチャージャー	EN07YVUAAA	TW601DBAED	VK3FBN	○		○	○	○				
				○	○	○	○	○		○		
	EN07YVBAAA	TZ981KBAAA		○		○	○	○		○	○	
				○	○	○	○	○		○		

型式一覧

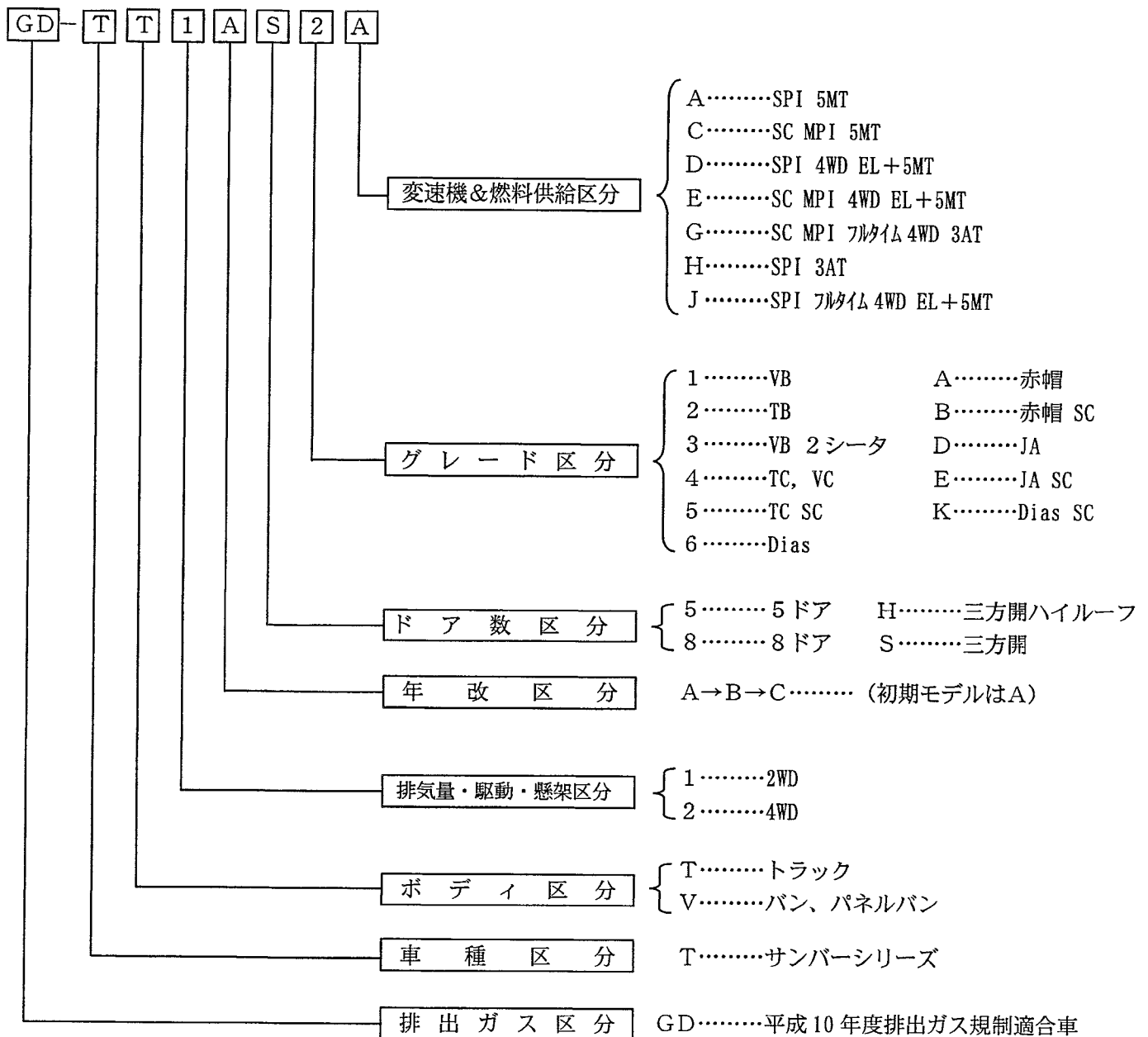
■ 車両・エンジン・トランスミッション区分一覧表 (特販車)

ボディ			車両型式	エンジン	駆動方式	グレード	トランスミッション	車両区分	OPコード	類別区分番号			
トラック	ハイル-7	三方開	GD-TT1	SOHC	2WD	赤帽	5MT	TT1AHAA	HX	037			
				SPI				HA	041				
				SOHC		赤帽 sc	5MT	TT1AHBC	HA	049			
				SC MPI			3AT	TT1AHBG	HA	057			
	標準 ルーフ		GD-TT2	SOHC SPI	S/T 4WD	TB JA	EL+5MT	TT2AS2D	OH	008			
					F/T 4WD			3AT	TT2AS2H	OH	011		
									OF	013			
					S/T 4WD	JA	EL+5MT	TT2ASDD	RJ	033			
					F/T 4WD			EL+5MT	TT2ASDJ	RJ	037		
									RK	035			
									RJ	039			
									RL	041			
		SOHC			F/T 4WD	JA	3AT	TT2ASEG	RJ	050			
		SC MPI							SC	RK	052		
							RL	054					
		ハイル-7		SOHC SPI	S/T 4WD	赤帽	EL+5MT	TT2AHAD	HX	059			
									HA	063			
		パネル バン		ハイル-7	両側開	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	赤帽	5MT	TV1A8AA	HA	013
							SOHC SC MPI		赤帽 sc	3AT	TV1A8BG	HA	017
GD-TV2	SOHC SPI		S/T 4WD			赤帽	EL+5MT	TV2A8AD	HA	009			
バン	ハイル-7	2シタ	GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	赤帽	5MT	TV2A5AA	HA	026			

型式一覧

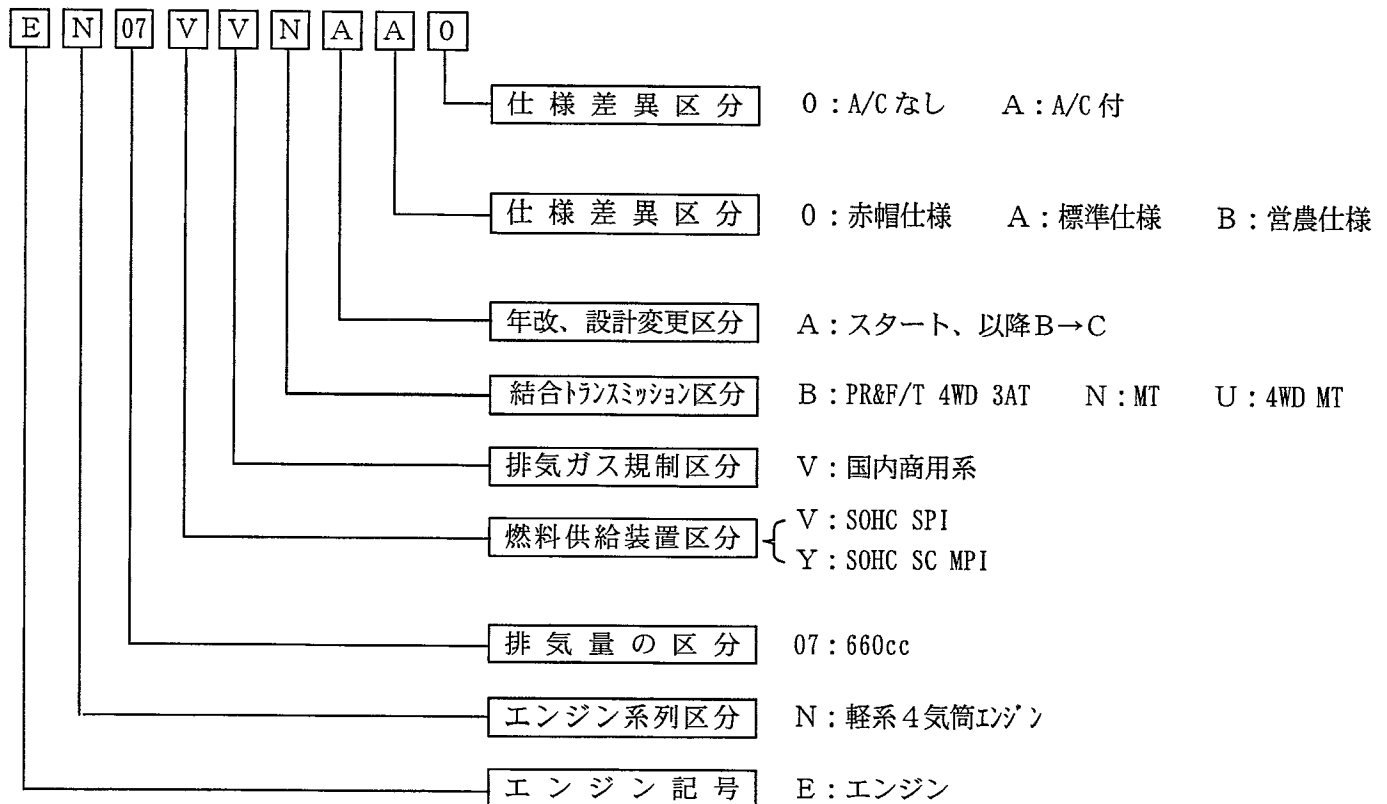
車種名称	エンジン区分	ミッション区分	フロントデフ区分	主 要 O P 装 備							
				パワーステアリング	A B S	エアコン	運転席エアバッグ	ラジアルタイヤ	ランバーステア	助手席エアバッグ	2トーン
トラック 赤帽	EN07VVNAOO	TM601ASAAD			○		○	○			
	EN07VVNAOA				○	○	○	○			
トラック 赤帽	EN07YVNAOA	TM601ABAAD			○	○	○	○			
スーパーチャージャー	EN07YVBAAO	TA981KCAAA			○	○	○	○			
トラック TB JA 4WD	EN07VVUABO	TW601BSAAD	VK3FBN				○	○	○		
	EN07VVUABA					○	○	○	○		
	EN07VVBAAO	TZ981KDAAA					○	○	○		
	EN07VVBAAA					○	○	○	○		
トラック JA 4WD	EN07VVUABO	TW601BSAAD					○	○	○		
	EN07VVUABA					○	○	○	○		
	EN07VVNABO	TY601CSAAD					○	○	○		
	EN07VVNABA					○	○	○	○		
トラック JA 4WD スーパーチャージャー	EN07YVBAAO	TZ981KBAAA	VK3FBN				○	○	○		
	EN07YVBAAA					○	○	○	○		
				○		○	○	○	○		
トラック 赤帽 4WD	EN07VVUAOO	TW601BSAED	VK3FBN		○		○	○			
	EN07VVUAOA				○	○	○	○			
パネルバン 赤帽	EN07VVNAOA	TM601ASAAD	VK3FBN		○	○	○	○			
パネルバン 赤帽 スーパーチャージャー	EN07YVBAAO	TA981KCAAA			○	○	○	○			
パネルバン 赤帽 4WD	EN07VVUAOA	TW601BSAED			○	○	○	○			
バン 赤帽 4WD	EN07VVUAOA	TW601DSAED	VK3FBN		○	○	○	○			

■ 車両区分の説明

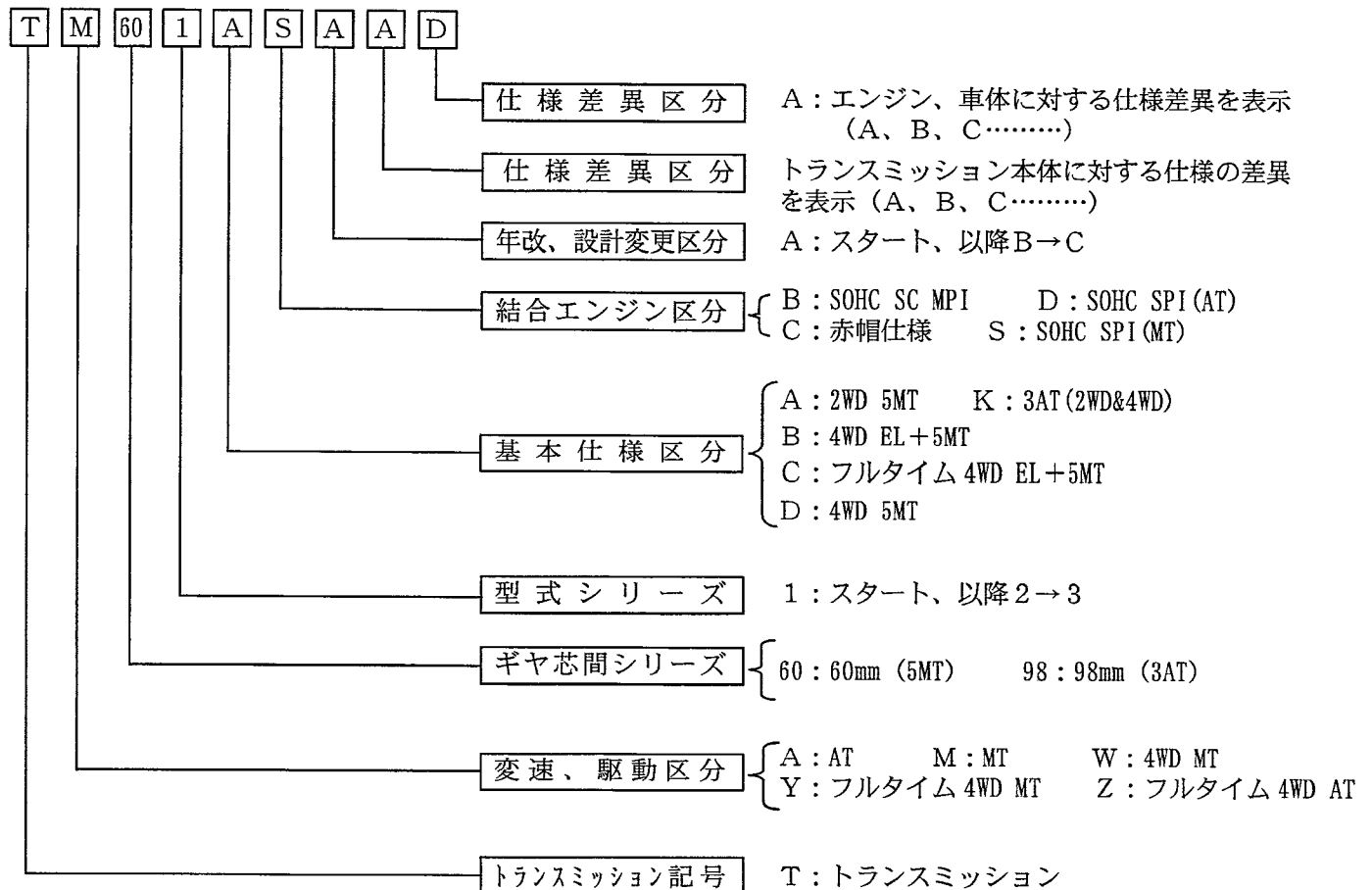


型式一覧

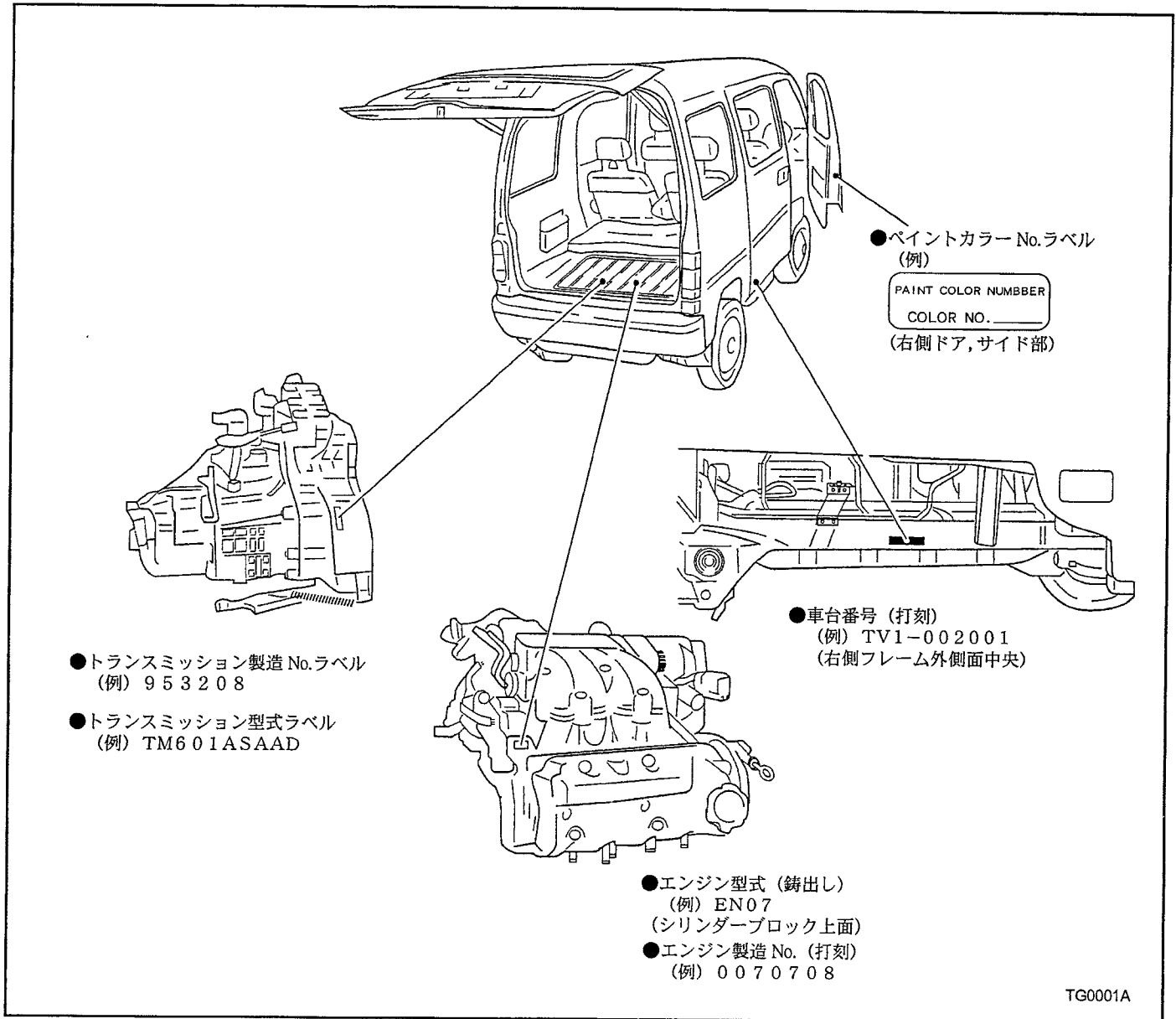
■ エンジン区分の説明



■ トランスミッション区分の説明



■ 打刻番号の位置



■ 打刻開始No.

<車両>	<エンジン>	<トランスミッション>
TT1-002001	EN07-974580	(MT) TM, TW, TY-157379
TT2-002001		(AT) TA, TZ-476085
TV1-002001		
TV2-002001		

<注記>

- マニュアルトランスミッションの打刻は、TM、TW、TYの区分はなく混合連番で採番しています。
- オートマチックトランスミッションは、TA、TZの区分はなく混合連番で採番しています。

[1] 開発のねらい

‘98年10月からの軽自動車の衝突安全基準改定に伴う新規格軽貨物車の開発にあたり、「経済性を確保しつつ、安全性と品質を高め、軽貨物車の在るべき本来の姿を提案」、その上でスバルらしい個性的な軽商用車として開発しました。

[2] 商品コンセプト

「安全性を基本として、軽商用車として最高の使い勝手の良いクルマ」

- 新規格安全基準に対応する安全車体と広い荷台・荷室の両立であり、今までの軽貨物車のイメージを大きく超えるスペースユーティリティを提案。

[3] 商品特徴

スバルサンバーが永年培ってきたRR（リヤエンジン・リヤドライブ）レイアウト・シャシフレーム方式のフルキャブオーバータイプを進化・熟成させ、新規格安全基準に対応しつつ軽最大の荷台、荷室を実現。

- 衝突安全性と広い荷台、荷室の両立
 - ・シャシフレーム付新環状力骨構造による衝突安全性の向上
 - ・広い荷台、荷室による荷役性の向上
 - ・乗員保護装置の充実
- 走行性能の向上
 - ・全車燃料噴射方式採用によるエンジン性能・品質の向上
 - ・使い易い3ATの熟成（2モード制御、登坂制御の採用）
 - ・新設計の4輪独立懸架サスペンションによる乗り心地と操縦安定性の向上
 - ・操舵感の向上と乗用車感覚の運転姿勢を両立させた新レイアウトステアリングシステム
- 機能的で使い易いインテリア
 - ・コラムシフト（3AT）化による「サイドウォークスルー」を実現
 - ・多機能後席シートによる荷室の便益性向上と収納装備の充実
 - ・空調性能の向上
- 環境への積極的対応

■車種展開

				ト ラ ッ ク					パネルバン		バ ン				ディアス
				三 方 開					両 側 開		2シート		4シート		4シート
				TB	TC	TB JA	JA	TC 赤帽	VB	VB 赤帽	VB	赤帽	VB	VC	Dias
2WD	標準 ルーフ	NA	5MT	○	○		○								
			3AT	○	○										
	ハイ ルーフ	NA	5MT					○	○	○	○		○	○	○
			3AT						○		○		○	○	○
		SC	5AT					○							○
			3AT					○		○					○
		NA	EL+ 5MT	○	○	○	●								
			3AT	●	●	●									
4WD	標準 ルーフ	SC	EL+ 5MT		○										
			3AT		●		●								
	ハイ ルーフ	NA	5MT									○	○	○	○
			EL+ 5MT					○		○					
		SC	3AT										●	●	●
			5MT												○
		NA	3AT												●
			5MT												

[注] ●はフルタイム4WD

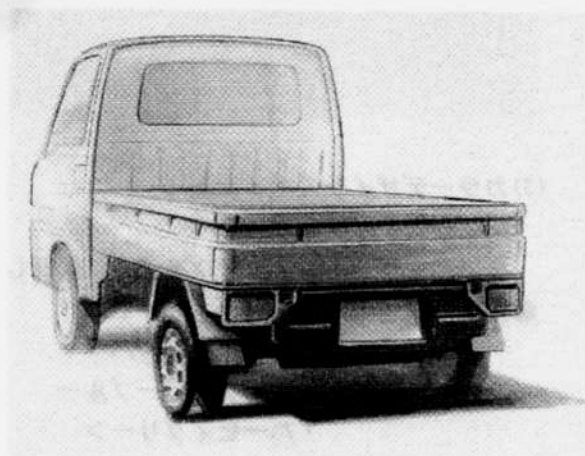
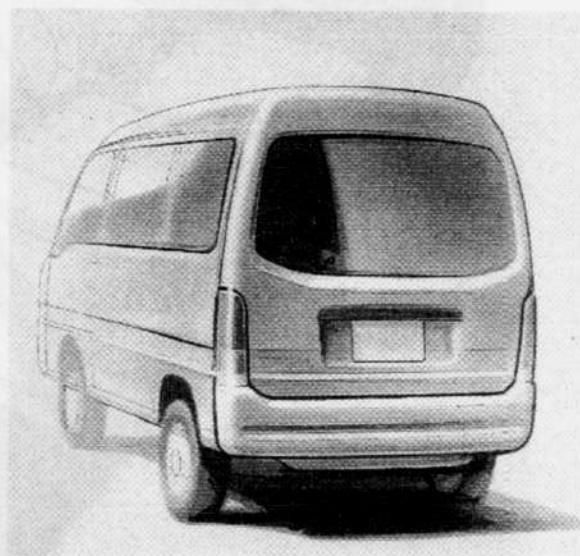
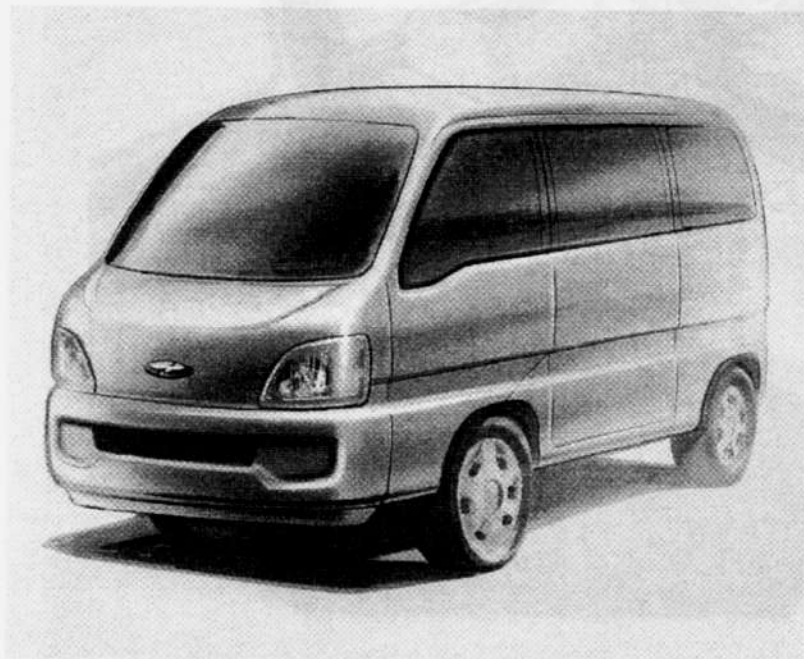
[1]デザイン

機能的でシンプルかつ親しみのあるデザインを継承しながら使い勝手の良さや安全感、広さ感の向上に力点を置き、多方面にわたる用途にきめ細かく対応することを狙いとしたデザインです。

(1)エクステリアのポイント

永年培ってきたRRレイアウト&シャシフレーム方式のフルキャブオーバータイプを進化、熟成させ、新規格貨物車に対応する安全感、剛性感をイメージしたデザイン。

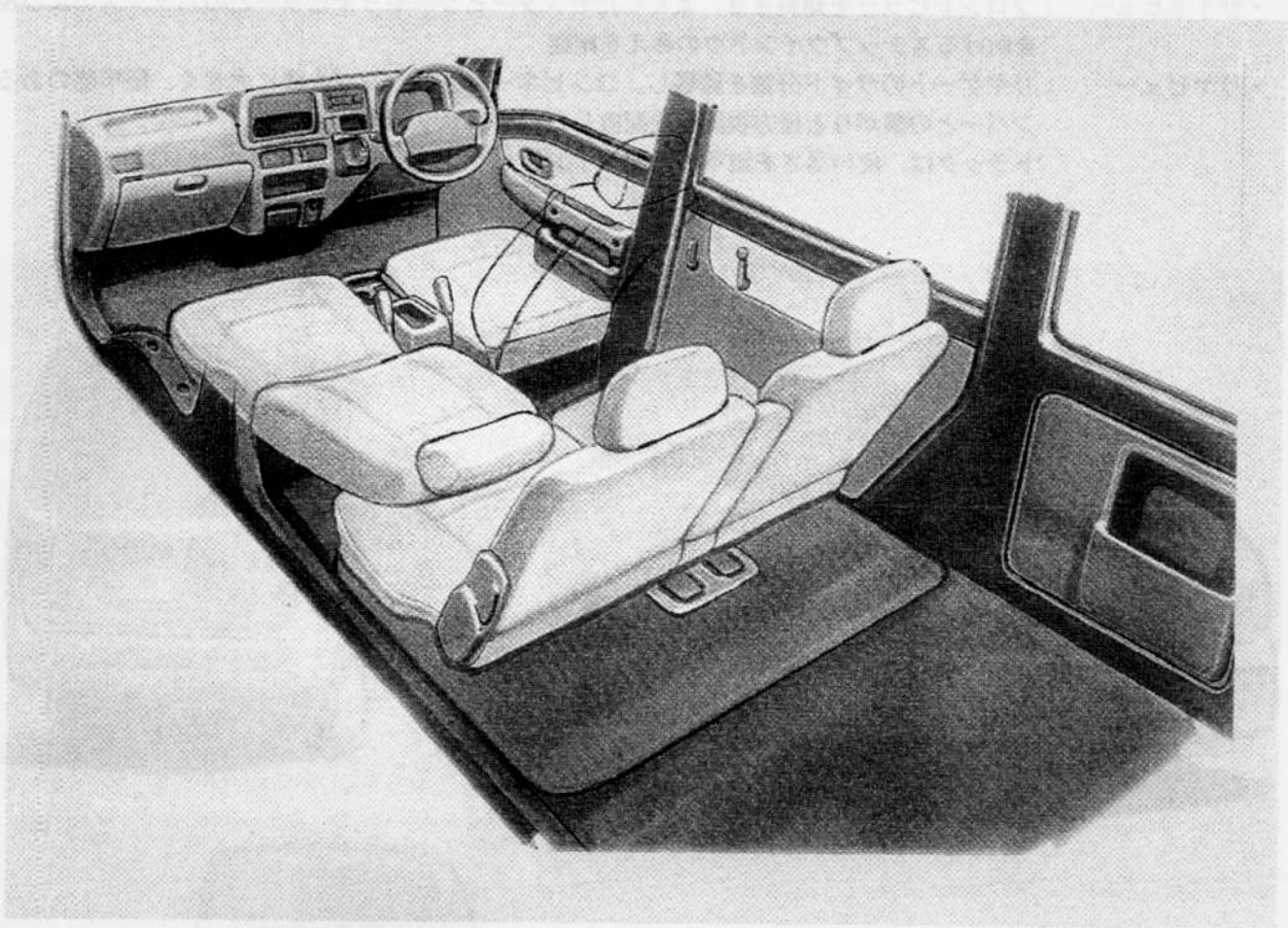
- ・フロントビュー：新しいサンバーの顔として全車統一したセミノッチのパネルデザイン
配光性能を向上させた大型ヘッドランプと空力効果・堅牢感溢れるバンパーとの組み合わせによる安全性能スタイル
- ・サイドビュー：フロントピラーを傾斜させ、太くしたセンターピラーやリヤピラーとのバランスおよび視界を助けるステップウィンドウの考えを踏襲
- ・リヤビュー：リヤゲートのサイド分割を踏襲し、コンビネーションランプを縦に大きく、堅牢感のあるバンパーとの繋がりと後方視認性を配慮したウィンドウデザイン
トラックは、使い易さを継承したデザイン



(2) インテリアのポイント

室内空間を最大限に生かし、使い勝手優先の機能的なインテリアとし、収納スペースの充実を図り、利便性と多用途性を配慮したデザインです。

- ・フロントコンパートメント廻りは、扱い易い運転姿勢およびサイドウォークスルーを可能としたコラムシフト（AT車）によるシンプルで、機能に優れた造形
- ・見易さ、扱い易さを優先したインストルメントパネル造形
- ・収納スペースの確保と造形による多用途性への配慮とRR方式による低床を活用したソフトフラット、ハードフラット等多機能シートバリエーションを進化・充実し、快適性を向上



(3) カラーデザインのポイント

<エクステリアカラー>

全4色+ツートン3タイプを基本に展開しました。

- 展開外装色
 - ・ポーラホワイト
 - ・プラチナシルバー
 - ・サファイアーブルー
 - ・ハービィグリーン

<インテリアカラー>

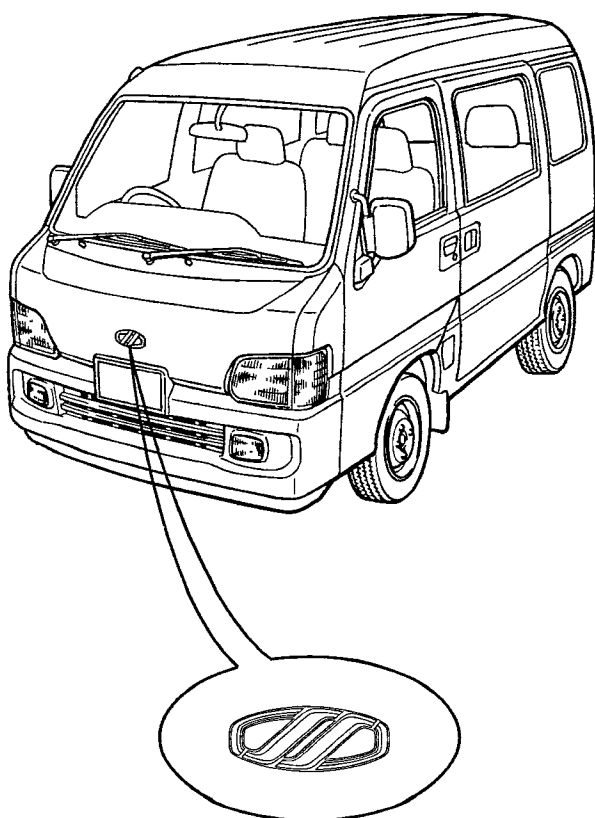
内装は、深みと落ち着きを持った上質感のあるグレーを基調とし、彫りの深いソフトなシボにより高いクオリティを表現し、シート表皮は、機能感とシンプルな居心地の良さを持たせています。

[2] 外観装備・装飾

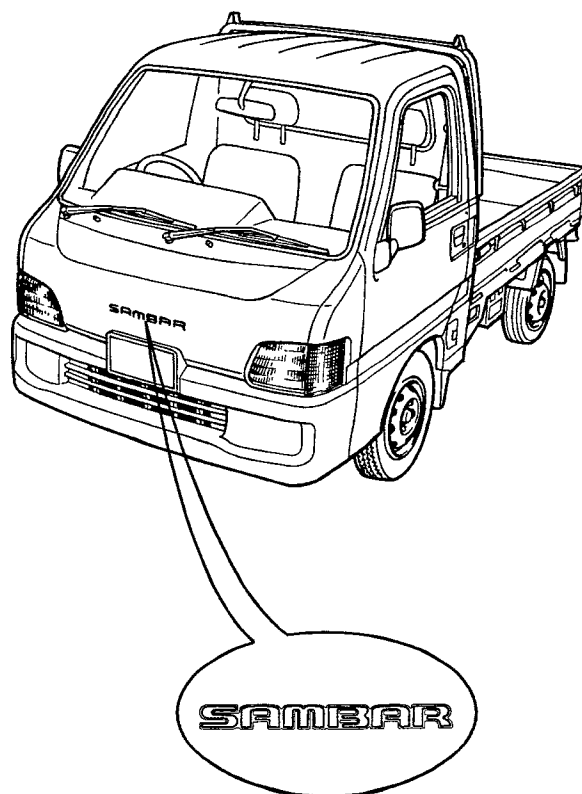
●フロントビュー

- ・トップオーナメント：車種イメージを明確にするため、トラック、バンにSAMBAR名をそのままマーク化し、ディアス系にはSUBARU SAMBARの頭文字“SS”をモチーフしたマークを採用
- ・フロントバンパー：堅牢感と空力的効果を配慮した形状とし、バン系（パネルバン含む）および赤帽全車は下端にエアダム形状を採用して高速走行時の安定性を向上
- ・ヘッドランプは大型の異形2灯式ハロゲンを採用
- ・コンビネーションランプはターンランプとクリアランスランプを一体造形し、ヘッドランプと一体感、拡幅感のある外観を採用
- ・フォグランプは外観向上のため、ディアスSC車にはバンパーにビルトインのマルチリフレクター（クリアレンズタイプ）を採用

<ディアス>



<トラック>



TB0001P

●サイドビュー

- ・キャブドアとスライドドアの分割をサッシュとサッシュ構造とし、フラッシュサーフェース化と合わせドア廻りの外観を向上

●ウィンドウガラス

- ・全車グリーンガラス
- ・キャブドアガラスにUVカットガラスを採用（ディアス）
- ・ディアスSCはスライドドア、リヤクォーターガラス、リヤゲートガラスにスモークガラスを採用

車両概要

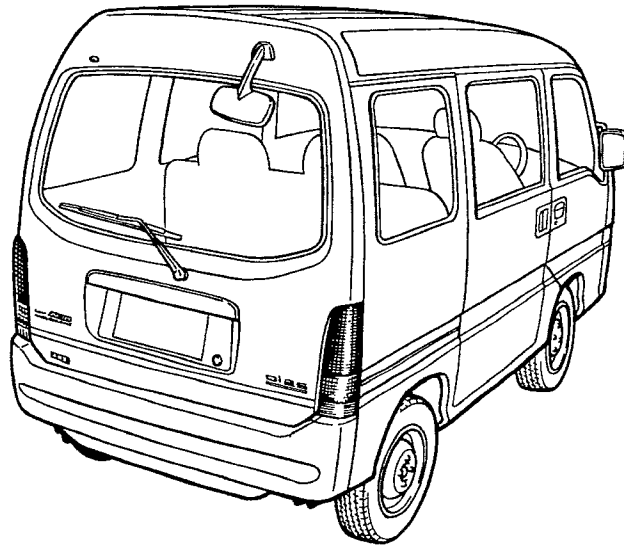
●ルーフ

- ・ランバーステア（ロープフック付）をトラック標準ルーフ車に装着し、J A仕様に可倒式ストッパーを採用
- ・荷台作業灯を採用（トラック）

●リヤビュー

- ・リヤゲートはサイド分割タイプを踏襲し、荷室開口部を大きく確保し、利便性に配慮
パネルバン（赤帽車）に2段階開度式リヤゲートステーを採用
- ・リヤゲートガラスは後方視界を配慮した造形（バン、ディアス）
- ・リヤバンパーはリヤコンビネーションランプと繋がりのあるU字型造形を採用

<ディアス>



TB0001P

[3]室内装備・装飾

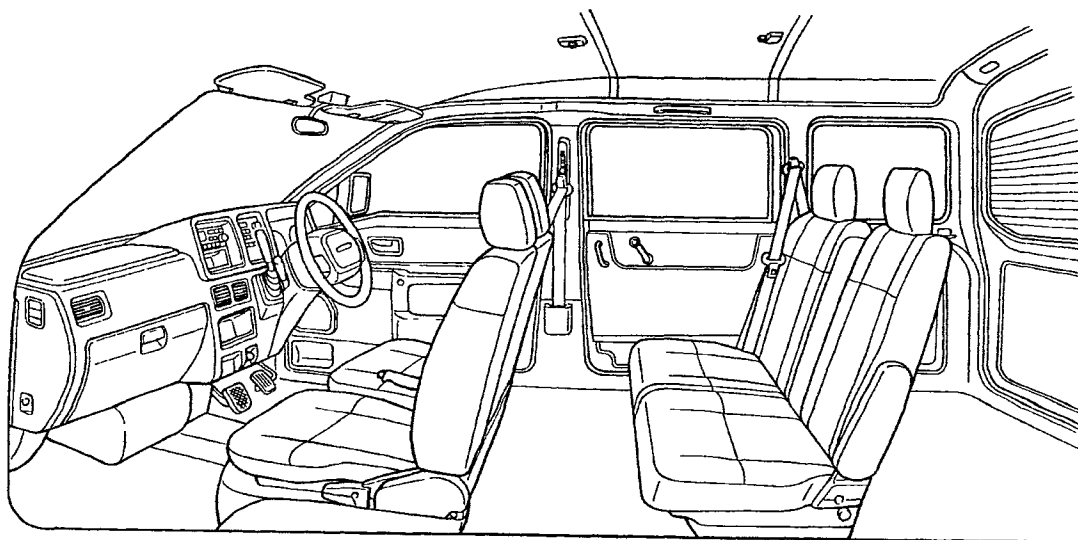
(1)運転姿勢

車体の前方延長と空調ユニットの小型化による足元空間の拡大、ステアリングホイール傾角の見直し及びシートスライドを後方に延長拡大して乗用車感覚の楽な運転姿勢を実現しました。

(2)快適性、使い勝手の向上

- ・インストルメントパネルは、見易さ・扱い易さを優先に、ヒーターコントロールパネル、オーディオスペースの最上段配置とコラムシフトレバー位置（AT車）の最適化を図り、収納スペースを増やしたレイアウトです。
- ・足元空間の拡大とコラムシフト（AT車）の採用によりサイドウォークスルーを実現しました。
- ・フロントシートは乗用車感覚の乗り心地を、リヤシートは使い勝手と荷室活用拡大を実現し、多機能シートバリエーションと合わせ快適性の向上を図りました。

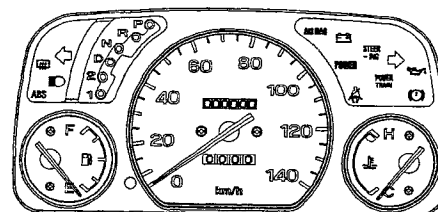
<ディアスAT車>



TB0018P

●コンビネーションメーター

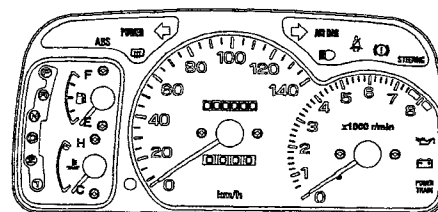
- ・ディアスSC車はタコメーター付きとし、指針は自発光照明タイプ
- ・赤帽車専用に電気式スピードメーターを設定、デジタル式トリップ（2モード）とオドメーターを2段表示
- ・文字板は透過照明方式を採用し、照明色は目にやさしい緑色
- ・ATセレクトインジケーターはシフトレバー操作が認識し易いゲートタイプデザイン
- ・キー抜き忘れ警報ブザーを内蔵



タコメーター無し（標準）

●スイッチ

- ・視認性・操作性向上のため、センターと右サイドに配置
- ・ATパワースイッチ、リヤデフォグgersスイッチは夜間照明付



タコメーター付き

TB0044S

車両概要

●インストルメントパネル、センターコンソール&収納スペース

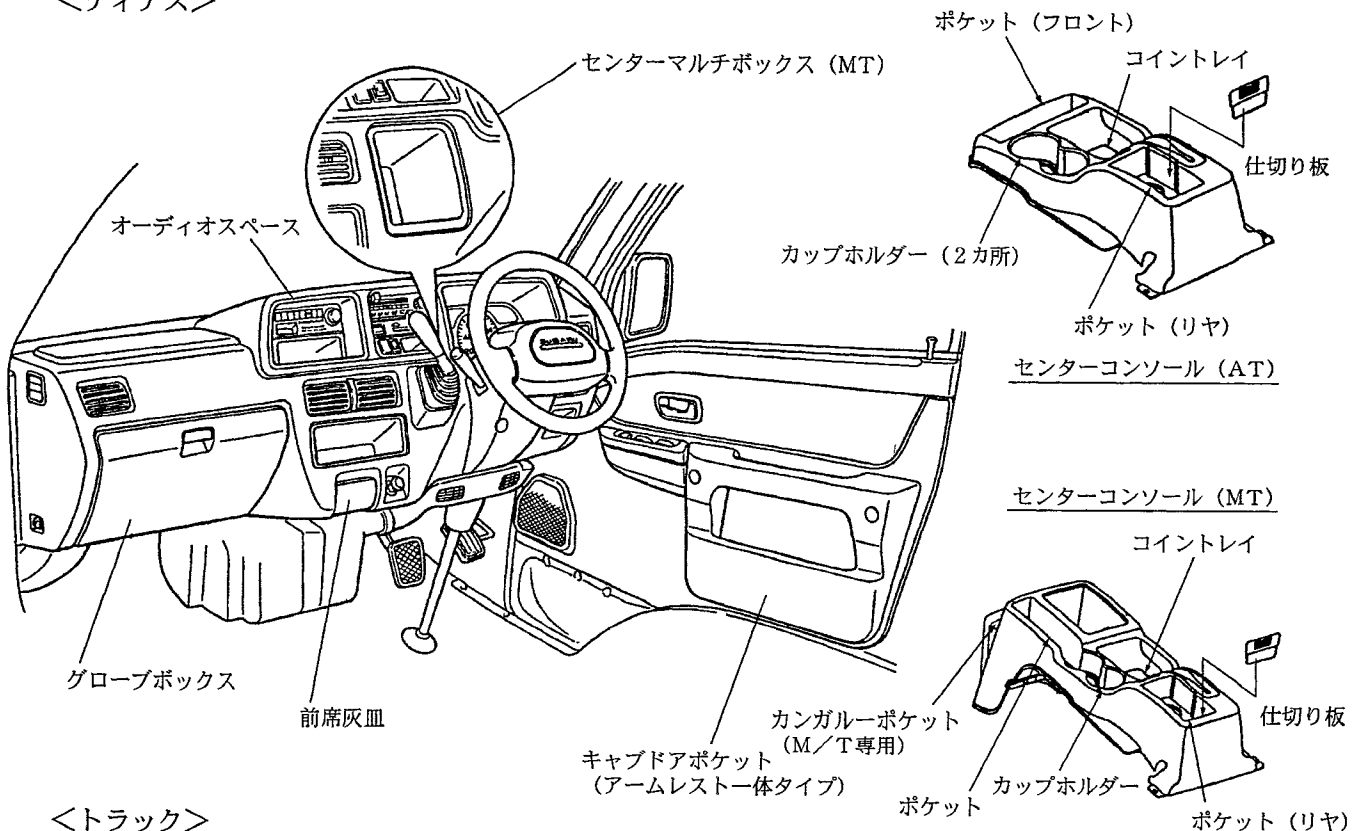
<インストルメントパネル>

- ・オーディオ部は2 DIN分のスペースをセンター最上段に設定
- ・大型のグローブボックスの他に、運転席から手が届く範囲に収納ポケット（MT車5か所、AT車4か所）を採用

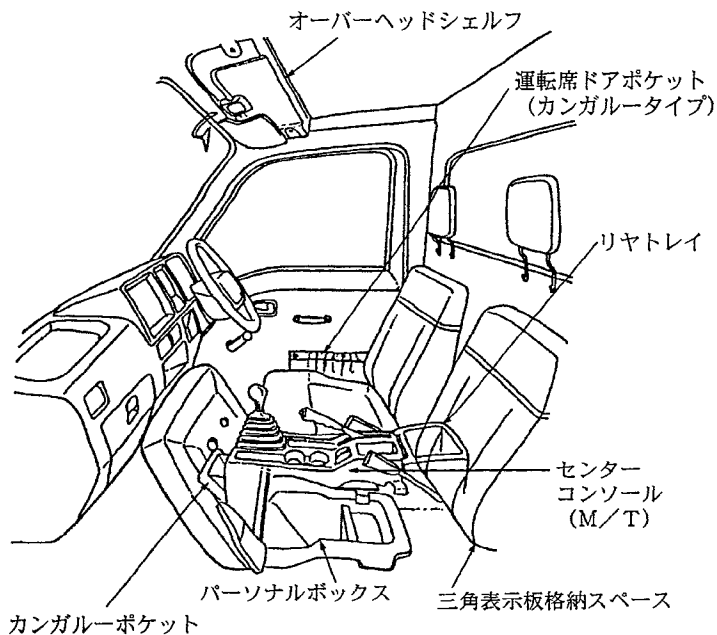
<センターコンソール>

- ・カップホルダー4個分（仕切り板活用のポケットを含む）、コイントレイ2個を装着
- ・前側にカンガルーポケット（MT車の一部車種）、メガネ等の収納ポケット（AT車）を装着

<ディアス>



<トラック>



<収納スペース>

- ・2ℓペットボトルの収納可能なリヤトレイと助手席下にツールホルダー付パーソナルボックスを装着〔トラック（TB除く）〕
- ・運転席ドアポケットを車種により大型アームレスト一体タイプとカンガルータイプを設定
- ・室内天井にオーバーヘッドシェルフを採用（トラックハイルーフ、パネルバン）
- ・リヤエプロンの両側にリヤクォーターポケットを装備（ディアス）

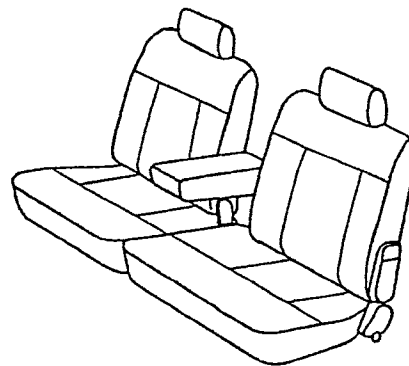
●シート

<フロントシート>

- ・ボディ形状、用途に合わせて3種類設定
ローバックタイプ（トラック、パネルバン用）、ローバックタイプ（ディアス用）、ハイバックタイプ（バン）
- ・シートスライド量を拡大し、リクライニング調整角度、レバー位置を変更
- ・上下調整機構付ヘッドレストを採用（ディアス）

<リヤシート>

- ・使い勝手と荷室活用の拡大を図り、用途に合わせ2種類設定ベンチシート（バン）、セパレートシート（ディアス）
- ・セパレートシートは、シートクッションを左右席連続化、リクライニングを3ポジションとし、上下調整機構付ピローを採用

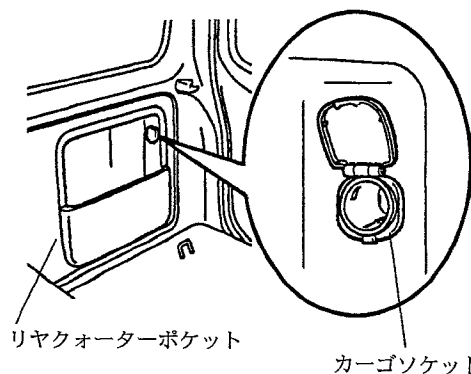


TB0025S

（セパレートシート）

●カーゴルーム（ディアス）

- ・トノカバーの取付け位置を見直し、使い勝手を向上（SC車）
- ・リヤエプロンの両側にリヤクォーターポケット
- ・カーゴソケット



リヤクォーターポケット

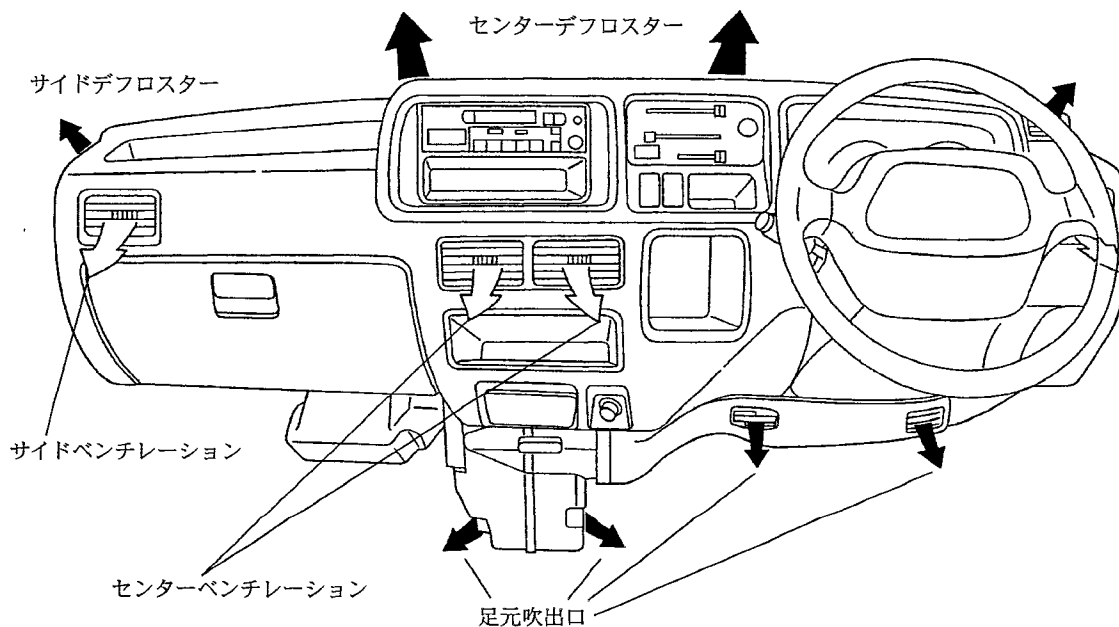
カーゴソケット

(3) 快適装備

1. 空調システム

温水循環システムの見直し、フットダクトの採用により暖房性能の向上を図ると共に、エアコンはフルエアミックス方式を採用して快適性の向上を図りました。

空調ユニットを小形化し、前席のサイドウォークスルー対応と足元居住空間拡大を図りました。



TB0241S

2. オーディオシステム

- ・インストルメントパネル上部に2DINのオーディオスペースを確保し、AM ETRとAM/FMカセットコンビの2種類を設定しました。
- ・スピーカーはキャブドアに取付け、音質の向上を図りました。

3. その他

- ・パワーウィンドウ、集中ドアロック（リヤゲート連動）、キーレスエントリーシステム（赤外線方式）をディアスに採用しました。

[4] パワートレイン

(1) エンジン

従来の直列4気筒（横置）エンジンをベースに環境を配慮し、低燃費化と排出ガスのクリーン度を高めると共に、全車種燃料噴射（EGI）方式、点火システムのDLI化など信頼性と扱い易いエンジンを採用しました。また、触媒性能を向上し、排気ガス規制値強化に対応すると共に、NA系のバンおよびディアスの一部車種に7都県市基準適用仕様を設定しました。

エンジン仕様はSOHCタイプで、NAとSCの2種類を設定しました。

<エンジンの種類と主な仕様・変更内容>

1. SOHC NA EGI (SPI)

新開発のEGIシステムを採用すると共に、吸気系の最適化などにより低中速を重視したチューニングおよび、低フリクションピストンの採用や圧縮比の見直しなどにより、実用性にすぐれた使い易い出力性能と燃費を向上

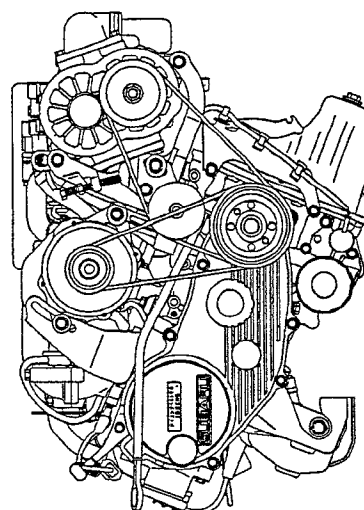
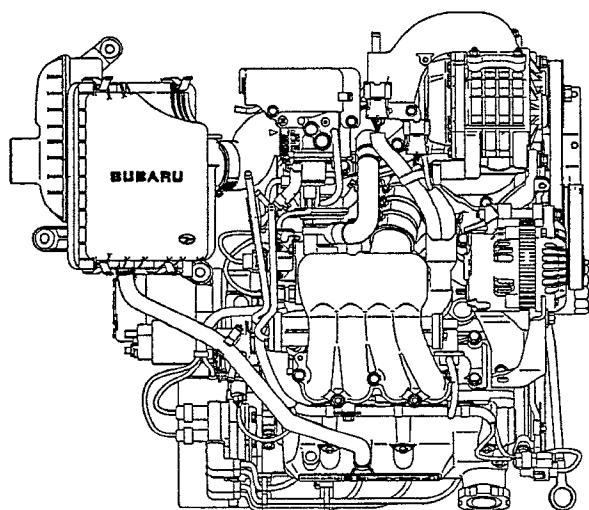
2. SOHC SC EGI (MPI)

大容量、高効率スーパーチャージャーを採用し、NAと同様の吸排気系の最適化、低フリクションピストンの採用などにより低速から高速まで全域の出力性能と燃費を向上

<仕様>

		SOHC NA EGI (SPI)	SOHC スーパーチャージャー EGI (MPI)
シリンダー配置		直列4気筒 横置き	
総排気量 (cc)		658	
内径×行程 (mm)		56.0×66.8	
圧縮比		10.1	8.3
弁機構	方式	SOHC	
	バルブ数	吸気1 排気1	
燃料供給方式		燃料噴射 (SPI)	燃料噴射 (MPI)
燃料の種類		無鉛レギュラーガソリン	
最大出力 (PS/rpm)		46/6400	58/6000
最大トルク (kg-m/rpm)		5.9/4000	7.5/4000

(SC)



TE0001S

(2) トランスミッション

1. マニュアルトランスミッション

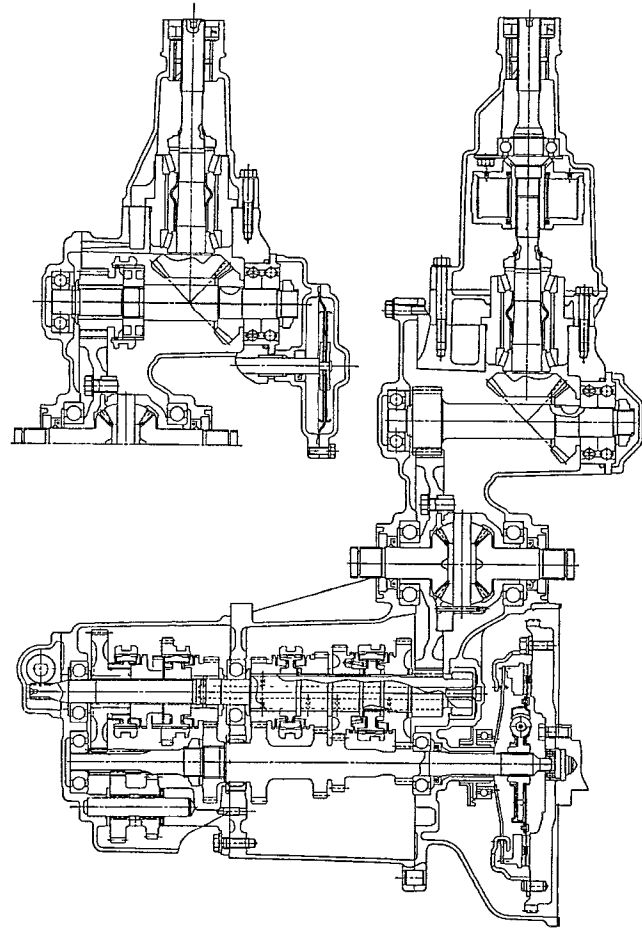
従来方式の前進5段（又はEL+5段）、後退1段で、前進は全てシンクロメッシュ機構とし、EL+5MTの2ndにはダブルコーン式シンクロメッシュを採用しました。

シフト系の見直し等により操作性・商品性の向上を図りました。

4WDドライブプレーンは従来と同じセレクトティブ方式（MT）に加えてビスカスタイプのフルタイム方式（JAトラック）を採用しました。

<セレクトティブ4WD>

<フルタイム4WD>



TT0059S

<主要諸元>

駆動方式		2WD		セレクトティブ4WD		フルタイム4WD	セレクトティブ4WD	
エンジン仕様		NA	SC	NA			SC	
変速比	EL	—	—	—	5.888	←	—	5.888
	1速	4.090	←	←	←	←	←	←
	2速	2.470	←	←	←	←	←	←
	3速	1.615	←	←	←	1.680	1.615	←
	4速	1.125	←	←	←	←	←	←
	5速	0.861	←	←	←	←	←	←
	後退	4.166	←	←	5.866	←	4.166	5.866
トランスファギヤ比		—	—	0.269	←	←	0.270	←
トランスファヘベルギヤ比		—	—	0.947	←	←	←	←
最終減速比		6.500	6.166	6.500	←	←	6.166	←
クラッチ	タイプ	乾式、単板、ダイヤフラムスプリング式						
	コントロール	機械式						

2. オートマチックトランスミッション

従来の3速、6ポジションの電子制御式をベースに、シフトパターンの2モード化、登坂制御を採用し、走行性、商品性の向上を図りました。

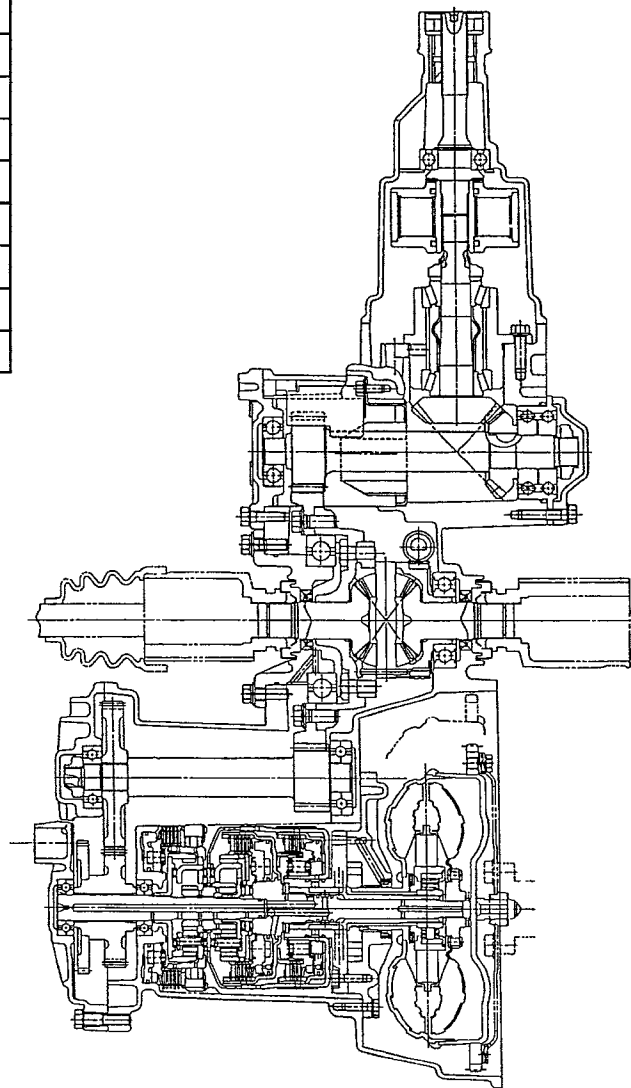
4WDドライブプレーンは従来と同じビスカスタイプのフルタイム方式を採用しました。

コラムシフト方式の採用と合わせ操作性の向上を図りました。

<主要諸元>

駆動方式		2WD		フルタイム4WD	
エンジン		NA	SC	NA	SC
トルクコンバーター		3要素1段2相型			
変速比	1速	2.659			
	2速	1.530			
	3速	1.000			
	後退	2.129			
第1減速比		1.404	1.277	1.404	1.277
最終減速比		4.474			

<フルタイム4WD>



TT0057S

●シフトパターン／登坂制御の概要

①シフトパターンの2モード

道路状況や積載状態に応じてノーマル・パワーの2モードをインストルメントパネルのパワースイッチで選択できる

②登坂制御

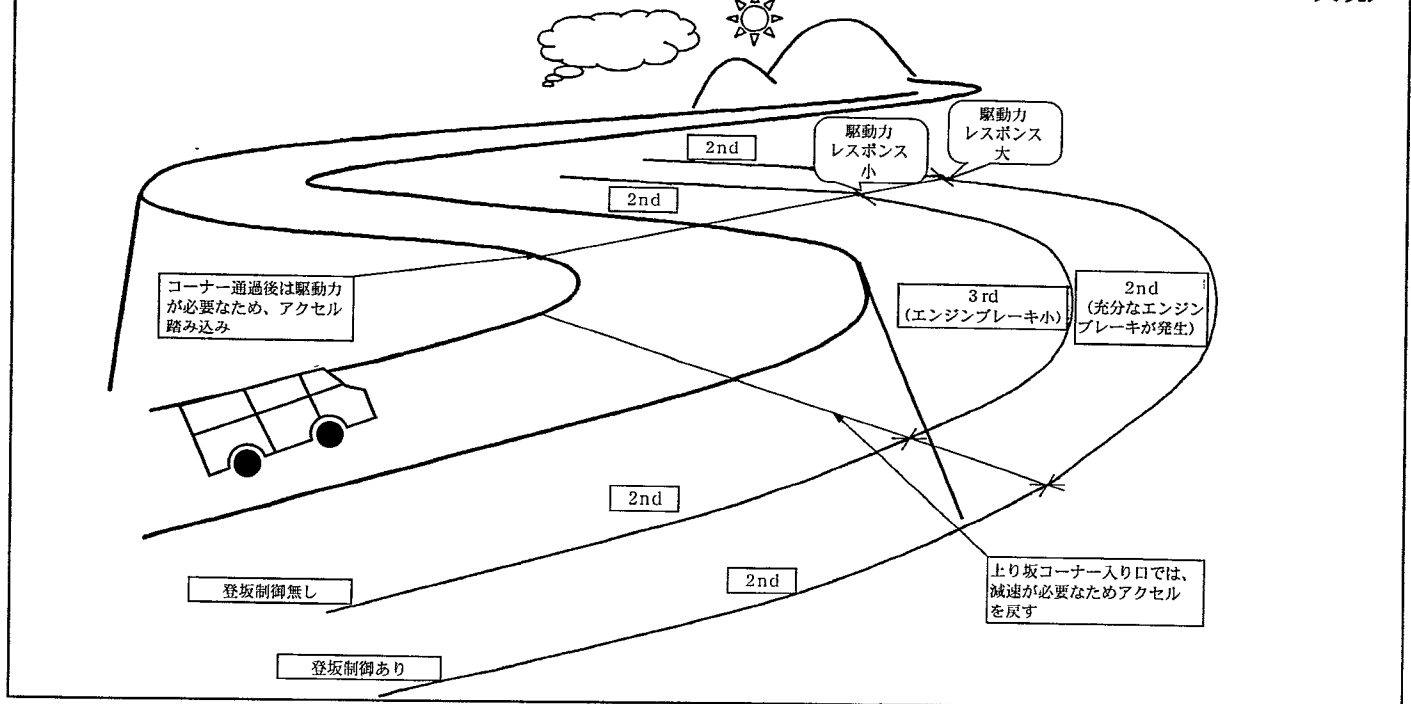
車自身が上り坂（走行負荷大）と判断すると、2nd⇒3rdに変速しにくくし、スムーズ且つ力強い走りを実現

（注）ブレーキ踏込中など走行負荷の推定が行えない時は、坂道判定出来ない場合があります。

また、故障を検出した時は、登坂制御作動を禁止することがあります。

車両概要

<登坂制御：車自身が上り坂と判断すると、2nd⇒3rdに変速しにくくし、スムーズ且つ力強い走りを実現>



(3) シフト&セレクトシステム

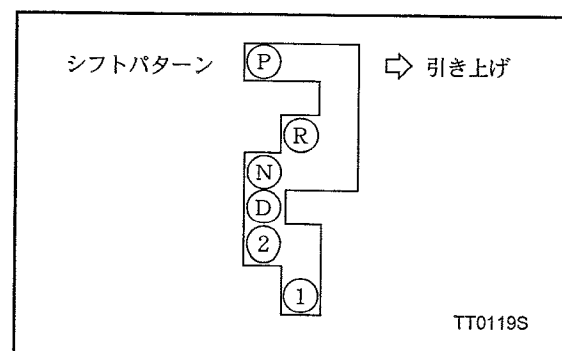
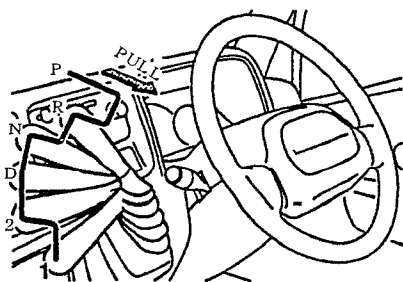
1. ギヤシフトシステム (MT車)

- ・シフト用とセレクト用2本のプッシュプルケーブルでコントロールする方式を採用
- ・シフトノブを抗菌処理

2. セレクトシステム (AT車)

- ・商品性向上のため、コラムシフトを採用、シフトグリップに抗菌処理
- ・セレクトレバーは6ポジション (P、R、N、D、2、1) で、セレクト時のアクセント機構、誤操作防止機構、キーインターロック付シフトロック機構、後退位置警報機構を装着

<コラムシフト>



TT0119S

[5] シャシ

●サスペンション

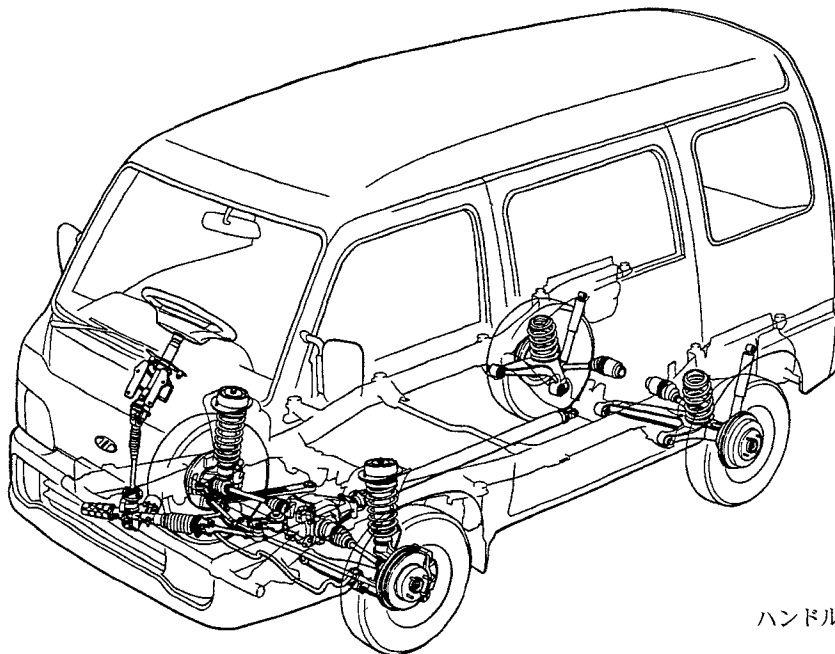
軽商用車では唯一の4輪独立懸架を継承し、RR方式の最適サスペンションとして従来のフロント・ストラット式、リヤ・セミトレーリングアーム式をベースに、RR方式ならではの乗り心地の良さを活かしつつ、商用車としての操縦安定性の向上を図りました。

<フロントサスペンション>

- ・A型ロアアーム、コイルスプリング、ストラットで構成のマクファーソン ストラットを採用
- ・ロアアームの構造、ストラットマウント位置などレイアウトの見直しと最適チューニングにより直進時の安定性、旋回走行時のコントロール性を向上
- ・スタビライザーを採用し、コイルスプリングとの組み合わせにより更に操縦安定性、乗り心地を向上（ディアスC）

<リヤサスペンション>

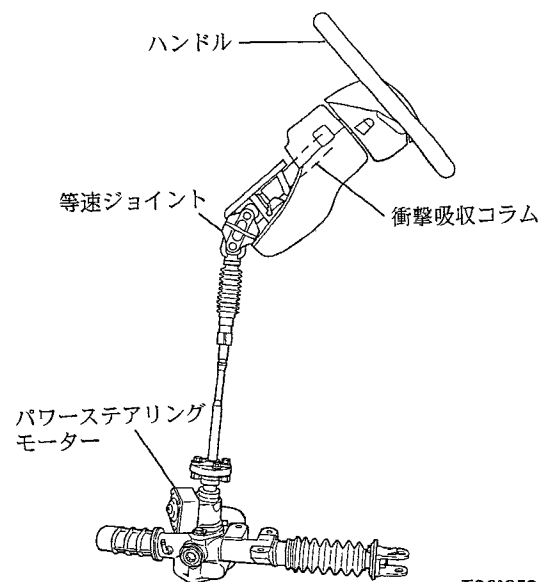
- ・トレーリングアーム、コイルスプリング、ショックアブソーバー、ヘルパーで構成のセミトレーリングアーム式を採用
- ・トレッドの拡大、バネ減衰力の最適チューニング、ショックアブソーバーのサイズアップなどにより操縦安定性、乗り心地を向上



●ステアリングシステム

前面衝突時の乗員保護強化と円滑な操舵フィーリングの両立を実現した電動パワーステアリングおよびマニュアルステアリングシステムの2種類を展開しました。

- ・衝撃吸収構造のコラムを採用
- ・ステアリングコラム部に等速ジョイント（ダブルカルダンジョイント）を採用し、操舵全域での操舵フィーリングを向上
- ・電動パワーステアリング（ラインOP）は全操舵域、全車速での制御を行い、操舵力の適性化、円滑な操舵フィーリングを実現
- ・ソフトタッチ抗菌ハンドルを全車採用



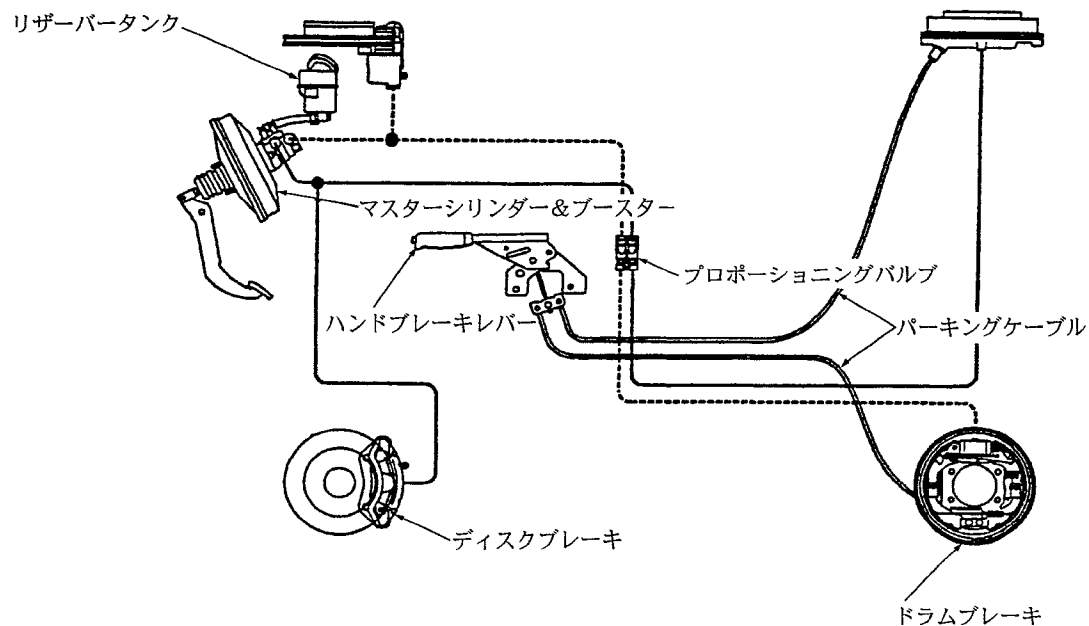
TC0085S

●ブレーキシステム

システムを全面見直し、制動性能の向上を図ると共に、ABS（4センサー 4チャンネル式）を一部車種に採用しました。

- ・前輪は全車サポート付ベンチレーテッドディスクブレーキ、後輪は大型リーディングトレーリングドラムブレーキで8インチ大径真空倍力装置付の油圧式、対角2系統配管方式を採用。
- ・前輪ブレーキパッドの摩耗警報装置を装備（赤帽車）
- ・全車後輪液圧制御装置（プロポーションングバルブ）を採用
- ・駐車ブレーキは全車ハンドブレーキとし、一部車種（赤帽車）に収納式レバーを踏襲

<ABS無>



TC0190S

●ホイール

1. タイヤ

- ・ラジアルタイヤのトレッドゴム、内部構造を見直し、転がり抵抗低減と操縦安定性・制動制動性能・静粛性を両立（145R12-6PR、155/80R12）

2. ホイール&ホイールキャップ

- ・12インチスチールホイールを軽量化
- ・新意匠の12インチホイールキャップを採用（ディアス）

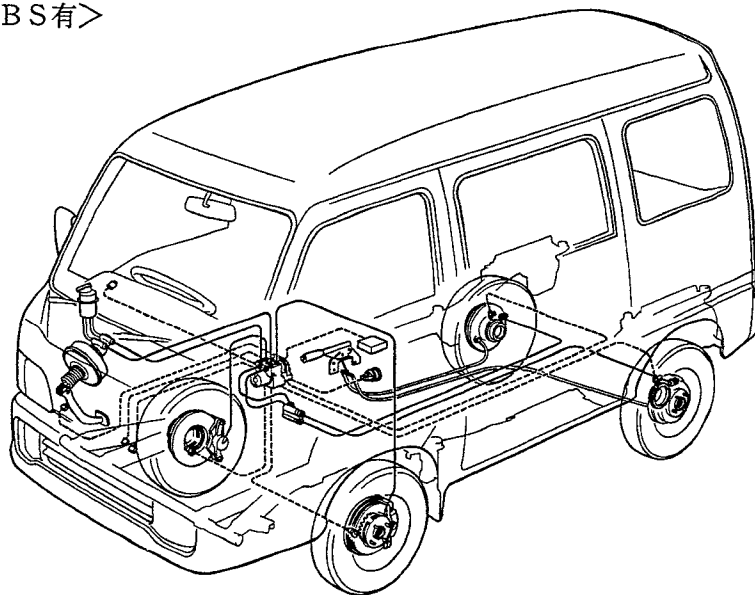
[6] 安全性

- (1) スバルサンバーの特徴であるRRレイアウト・シャシフレーム方式のフルキャブオーバーをベースに、基本要件である新しい安全基準に対応し、前面衝突時に高い車体抗力を持続させる高効率の衝突エネルギー吸収構造「シャシフレーム付新環状力骨構造」としました。
- (2) アクティブセイフティについても万全を期し、最適運転姿勢・前方視界の確保、大型ヘッドランプの採用、4センサー4チャンネルABSなど予防安全を更に高めました。
- (3) ステアリングシステムの衝撃吸収構造、SRSエアバッグ、ロードリミッター付シートベルトなど安全装備の充実を図りました。

●ABS

4センサー4チャンネル（前輪独立、後輪セレクトロー制御方式）のABSを一部車種に採用

<ABS有>



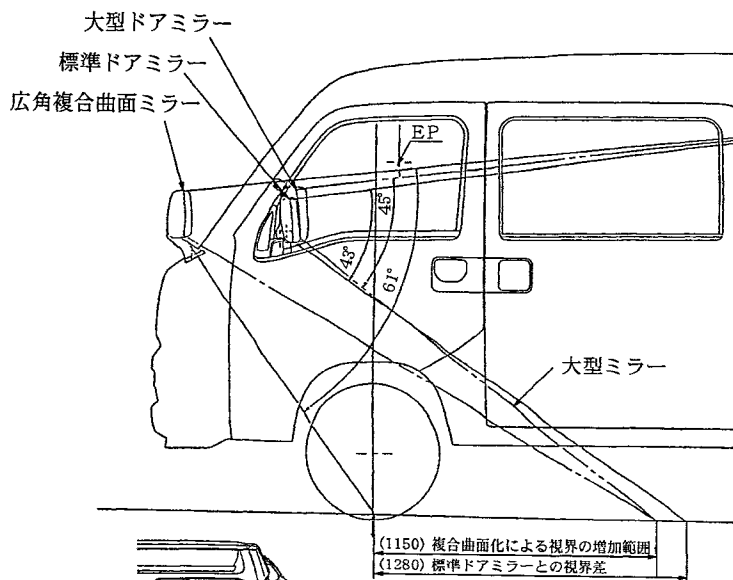
●ヘッドランプ

- ・大型の異形2灯式ハロゲンを採用し、最高光度を約20%向上
- ・配光見直しによる遠方視認性向上

●アウターミラー

- ・全車に回転式可倒タイプドアミラー（大型、標準）を装備
- 赤帽車には広角複合曲面ミラーを採用し、より広範囲の後方視界を確保
- ・リアアンダーミラーを一部車種に採用し、後方視認性を向上

<アウターミラー>

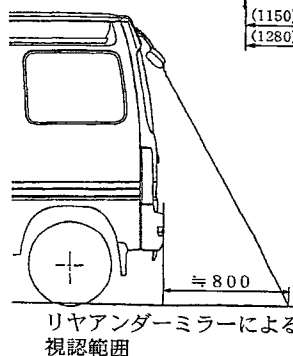


●フロントガラス視界

- ・ワイパーは大型のブレードを採用し、広い視界を確保とモーター出力をアップし、払拭性能を向上

●リヤゲートガラスの視界、視認性

- ・ワイパーは大型のブレードを採用し、広い視界を確保とモーター出力をアップし、払拭性能を向上
- ・熱線式リヤデフォグガーを採用



TB0030S

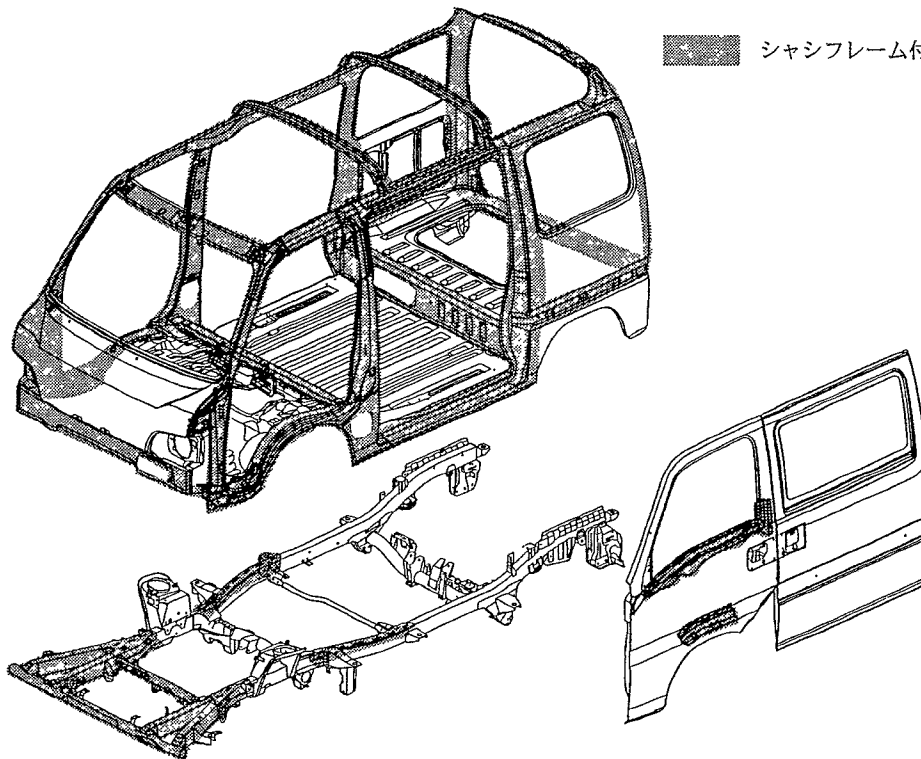
TB0031S

<シャシフレーム、ボディシエル&ドア>

基本要件である新しい安全基準に対応し、前面衝突時に高い車体抗力を持続させる高効率の衝突エネルギー吸収構造「シャシフレーム付新環状力骨構造」を採用しました。

●前面衝突対応車体構造

- ・シャシフレーム：シャシフレーム先端の延長による衝撃吸収部位の確保、先端部Y字化による抗力増大と安定化およびフレーム中央部補剛により衝突エネルギーの大半を吸収する衝突安全フレーム
- ・ボディシエル：ドア窓肩への補剛部材追加と合わせセンターピラーを補剛して衝突時の反力を確保すると共に、フロントピラーなど開口部を補剛し、車体への入力をキャビン全体に分散して変形を最小限に抑え車室空間を確保する構造
- ・キャブドア：キャブドアの窓肩部とタイヤアーチ部へのリンホースを追加し、衝突時の乗員居住空間を確保
- ・ステアリングビームを採用し、前面衝突時ステアリングコラムの室内側へのステアリング後退を抑える構造



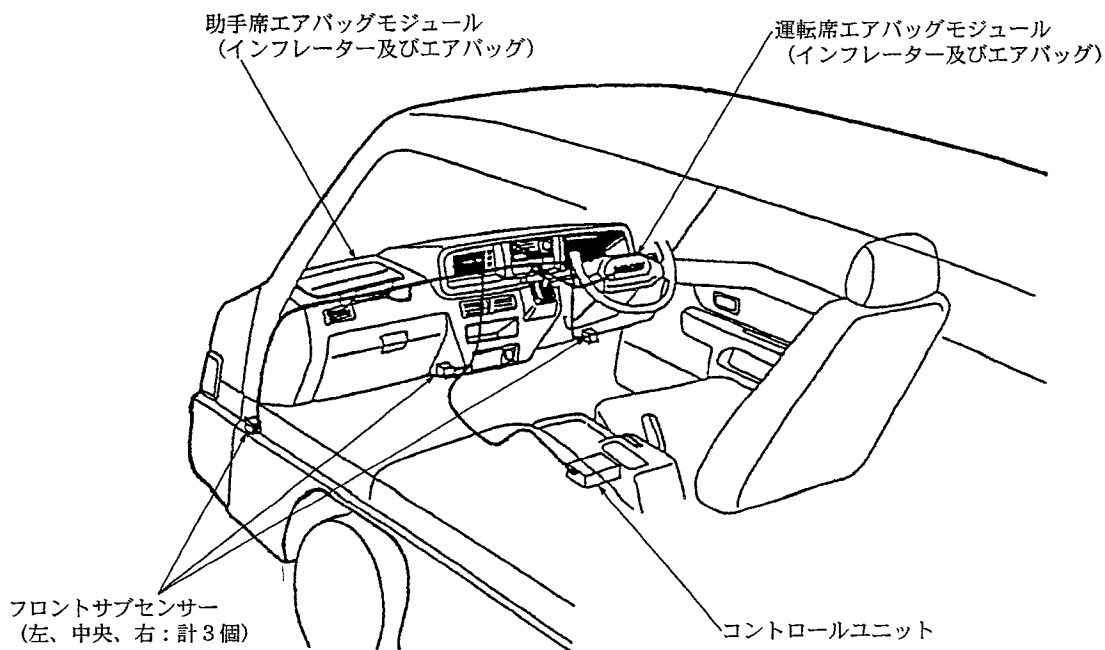
TB0014S

●後面衝突対応構造

- タンクからエンジンまでの燃料系を頑丈なシャシフレームで囲んだレイアウトを活かしつつ、更に後部構造部品を見直し、エンジンルームの燃料配管類を保護する構造を確立
- ・バン系は車体後方でのエネルギー吸収を図るため、フロア延長
 - ・トラック系は強固な荷台サイドゲートとフロアを繋ぐヒンジを強化し、荷台全体に抗力を分散させる構造

<S R Sエアバッグシステム&シートベルト>

1. 電気着火式S R Sエアバッグを2種類設定しました。
 - ・運転席S R Sエアバッグシステム（センサー別置タイプ）
 - ・運転席+助手席S R Sエアバッグシステム（センサー別置タイプ）
2. シートベルト
 - ・フロントシートベルトは全車ロードリミッター（エネルギー吸収）付E L Rを採用
 - ・リヤシートベルトは3点式E L R付シートベルトをディアスに採用



TB0032S

<その他の対応>

1. 車体のエネルギー吸収特性をベルト束縛による乗員エネルギー吸収に最大限生かすため、ベルト取付け部周辺補剛
2. ステアリングシステムに、エアバッグ装着式ハンドルおよび衝撃吸収構造のコラムを採用
 - ・ステアリングホイールのリムは適度な荷重で変形する構造

[7] 静粛性

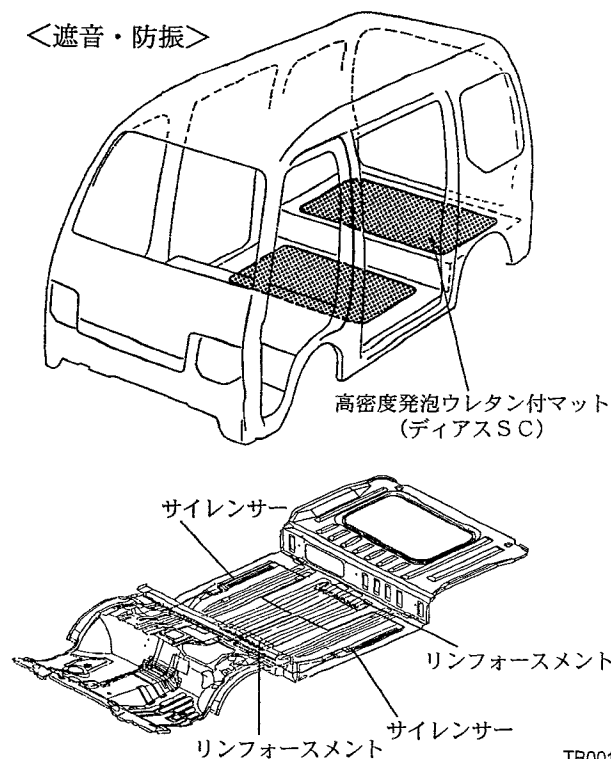
●遮音、防振

- ・サスペンションとエンジンに加え、シャシフレームとボディの結合部にフローティングラバーを採用
- ・フロアにダンピング特性の良いサイレンサーを融着
- ・リアフロア全面に高密度発泡ウレタン付マットを採用 (ディアスSC)
- ・後席の足元と後部床下にフロア振動を抑えるリフォースメントを追加

●騒音の低減

- ・エンジンのエアクリーナー剛性アップ、オイルポンプの構造変更および吸気レゾネーターの追加などで騒音を低減

＜遮音・防振＞



TB0016S

[8] 環境への配慮

(1) 燃費の改善

新安全基準対応からの重量増加にも係わらず、エンジンの改良、低燃費タイヤなどの採用により4WD車トップの低燃費を実現しました。

(2) 排ガスの低減

全車触媒容量を拡大し、排ガス浄化性能の向上を図りました。また、一部車種は排ガス基準の厳しい7都県市にも対応しました。

(3) 鉛使用の削減

ラジエーターやヒーターコアのアルミ化、鉛フリーハーネスの採用やホイールバランスウエイトのスチール化など大幅に鉛使用を削減しました。

(4) リサイクルの活用

樹脂部品に市場回収バンパー材やフロアマットのインシュレーターに古着のリサイクル材を採用し、リサイクル材の活用を図りました。

